

創立100周年記念誌

100th
Nishizaka
Elementary
School
Anniversary
2019



長崎市立西坂小学校





『かがやきの子』

本校では、「かしこく（知）」「がまんづよく（体）」「やさしく（徳）」「きたえる（礎）」を合い言葉に、小規模校の良さと強みを活かし、「人間性豊かな、心身共に健康で、自ら判断し、行動（表現）する力をもった、たくましい子ども」を育てています。



本校は、長崎港を見下ろす西坂の丘に位置し、長崎駅前商店街地域と丘陵地の住宅地を主な校区としています。近くには、旧浦上街道を中心とした江戸時代の史跡が散在しています。

また、MICE建設や長崎駅の再開発計画、大型集合住宅の建設などが進められており、本県でも有数の発展著しい地区と言えます。

西坂小学校校歌

昭和四年五月二十四日制定

一 朝夕に 丘の上なる 学舎に
坂路を たどる 我らの歩み
峠をさしぬ いざおらん
たかねの花を

二 東の光 あまねき 西坂の
庭に 輝き 我らの学
教は とうと やよはげめ
普通の 道を

三 見下せば 鶴の港の 潮路は
南に ひらけ 我らの望み
つばさは のびぬ いざうたえ
胸の しらべを

目次

・ 創立100周年を迎えて -----	2
創立記念事業実行委員長	菊野 寛史
長崎市立西坂小学校育英会長	橋爪 太一
長崎市立西坂小学校長	野中 志朗
・ 創立100周年をお祝いして -----	5
長崎市長	田上 富久 様
長崎市議会議長	佐藤 正洋 様
・ 写真館「西坂小 今昔」 -----	7
・ 学校沿革史 -----	10
・ 在籍児童数の推移 -----	12
・ 歴代校長、歴代育英会長 -----	13
・ 寄せ書き「西坂大好き」 -----	14
・ 創立記念事業実行委員会名簿 -----	26
・ 編集後記 -----	26

長崎市立西坂小学校教頭 宮原 友彦

創立100周年を迎えて



創立記念事業実行委員長

菊野 寛史

西坂小学校創立100周年、誠におめでとうございます。衷心よりお祝いを申し上げる次第です。大正8年6月2日に西坂尋常小学校として開校され、興善尋常小学校と銭座尋常小学校から313人の児童が編入し、6学級でのスタートでした。

一口に百年と申しましても一世紀であり、西坂小学校の文化、歴史を築いたのも、歴代の校長先生・教職員・育英会・地域の人々の御努力、御尽力の賜物と切に感謝を申し上げます。また、西坂地区も小学校を中心に発展してまいりました。

私も昭和36年3月、総勢188名の仲間と共にこの西坂小学校を卒業いたしました。当時は、各学年4学級編制の24学級で、昼休みになると上と下の運動場が芋の子を洗うように児童が一杯で、遊んでいたことを思い出します。

また、当時の校歌を見てもみると、現在は2番の歌詞が「普遍の道を」となっていますが、当時は「御国の道を」と歌っていました。これも長い歴史の中で、戦争があったからでしょうか。でも、現在は少人数ではありますが、とても平和で子どもたちものびのびと、日々学校生活を楽しんでいます。野中校長先生をはじめ、教職員の方々に感謝です。ありがとうございます。

最後になりますが、本日の西坂小学校創立100周年記念式典が盛大に挙行されますことに、関係各位の御協力に感謝を申し上げますとともに、西坂小学校が今後ますます発展しますこと、また本日御参会の皆様御健勝、御多幸を御祈念申し上げまして、挨拶といたします。

創立100周年を迎えて



長崎市立西坂小学校育英会長
橋爪 太一

西坂小学校創立100周年、おめでとうございます。

大正8年に西坂尋常小学校として誕生してから、昭和、平成、そして令和と4つの時代を歩んできました。

この西坂の丘の上から、長崎の様々な時代の変化をどれだけ見届けてきたのでしょうか。趣深いものを感じます。

親から子、子から孫へ世代を繋いで今日に至るまで、多くの子ども達がこの学び舎から巣立っていきました。私も、30年前この学び舎から巣立った一人です。奇しくも、昭和から平成に変わった年でした。

そして時代は流れ、次は平成から令和に変わった年に、またこの学び舎でいろいろな形で携われるとは夢にも思っていませんでした。私にとってとても光栄なことでした。これも「繋がり」があっただけだと思います。

この「繋がり」に深く感謝しつつ、そしてまた次の時代へ、この西坂小学校を「**か**しこく」「**か**まんづよく」「**や**さしく」「**き**たえる子ども」をモットーに、子ども達の成長の場、憩いの場とし続けるためにも、学校や地域の方々と協力していきたいと思っております。

最後に、西坂小学校創立100周年を迎えるにあたり、長い間、御尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

これからも西坂小学校の伝統が守られ、ますます発展しますよう、変わらぬ御理解、御支援をお願い申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

創立100周年を迎えて



長崎市立西坂小学校長

野中 志朗

令和元年という新しい時代を迎えるにあたり、何かにつけて、「令和初」という言葉が盛んに使われました。自身を含め、新しい時代に対する人々の期待が大きかったのだと思います。ここ西坂小学校でも「令和初の運動会」あり、「令和初のスペシャルハローデー」あり、「令和初の修学旅行」ありと、新しい時代の到来をここそこに感じました。

それと同時に、西坂地区では、校内や校外を問わず、いたるところで「創立100周年」という言葉が聞かれました。5月に子ども達が決めた今年の運動会スローガン、「記念すべき運動会 全力つくして 燃えあがれ」からは、子ども達の中にもそのことがしっかりと意識されていることが分かりました。

また、育英会や地域の皆様には、「記念すべき100周年」を合い言葉に、多くの知恵と力を結集していただきました。特に、創立記念事業実行委員会の皆様には、何度となく会議を重ねていただきました。

もともと、この西坂小学校は地域の中で見守られ、支えられてきた歴史のある学校です。大正8年6月の開校以来、時代の変化に柔軟に应变しながら、地域と手を携えて歩んできた歴史の重みを感じさせる学校です。当時は約700名の児童数で、最も多い時には約1300名の子ども達が通い、知徳体の調和のとれた確かな教育が進められました。そのような中で、昭和8年5月には、火事により校舎の一部が消失したため、午前と午後に分かれての二部授業が実施されました。そして、昭和20年8月9日には、原子爆弾により校舎は全焼しました。こうした幾多の苦難を乗り越え、今日のような素晴らしい西坂小学校を築き上げてくださったのは、西坂小学校を愛した子ども達であり、歴代の職員であり、保護者や卒業生、地域の皆様です。

今ある私たちは、この先達の偉業と熱意に敬意と感謝の念を持ち、子ども達の将来にわたるさらなる成長と、西坂地区のますますの発展のため、決意と覚悟を新たにしなければなりません。そのことをこの記念すべき時にお誓いすると共に、これまで同様、関係の皆様のお指導と御助言を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、このたびの創立100周年記念事業に際し、物心両面から支えていただきました地域や育英会の皆様、実行委員会、関係の皆様へ衷心より感謝申し上げます。

創立100周年をお祝いして



長崎市長

田上 富久 様

長崎市立西坂小学校の創立100周年、誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

西坂小学校は、大正8年に西坂尋常小学校として、長崎港を見下ろす西坂の丘に創立しました。昭和20年の原子爆弾の投下で、爆心地から2.1km離れていたにも関わらず、児童14名、教員1名が被爆し、校舎が全焼しました。そのため、昭和22年4月の仮校舎が落成するまで、諏訪神社長坂での青空教室や西勝寺を間借りしながら授業を実施するなど、多くの苦難を乗り越えてきました。

一方で、西坂小学校は、昭和13年に長崎県下で初めて「学校給食」を実施したり、平成9年に文部科学省から英語教育の研究開発校に指定され、長崎市内の小学校で初めて英語の研究発表を行ったりするなど、長崎市において、先駆的な取組をしてきた学校でもあります。

特に、「英語教育」や「国際理解教育」については、ALTと交流する「スペシャルハローデー」、外国の方と交流を図る「国際観光船交流」、英語を使った発表や劇を取り入れた「西坂フェスティバル」をはじめ、毎週の英語集会「EE-Time」など、学校独自のカリキュラムを設定し、年間を通して継続的に取り組むなど、長崎市の「英語教育」「国際理解教育」を牽引していただいています。

また、この数年は、道徳科や体育科、現在の英語科など、文部科学省や長崎県教育委員会から指定を受けた研究に積極的に取り組まれています。その中でも、平成27年から実施したテレビ会議室システムを用いた高島小学校と交流学習「遠隔地間における協働学習の普及推進に関する実践研究」の成果は高い評価を受け、研究期間が終わった現在も、県外の学校から視察訪問があるとお聞きしています。

これら、輝かしい西坂小学校の歴史を、常に支えてこられたのは地域の皆様方です。西坂小学校の「子どもを守る会」や「子どもを守るネットワーク」には、常に多くの地域の皆様方に参加していただき、子どもたちの健やかな成長を見守っていただいています。また、毎年恒例の「餅つき大会」は、学校と地域、保護者が一体となった心温まる地域行事の一つとなっています。

現在、西坂小学校を巣立った多くの皆さんが、社会の担い手として活躍されています。どうか、この100周年という大きな筋目を迎えた喜びを皆様で共有し、これからの西坂地区の更なる発展に御協力いただきたいと思います。

最後に、西坂小学校を支えてこられた歴代の校長先生や先生方をはじめ、保護者の皆様や地元自治会などの多くの方々に心より御礼申し上げます。

また、西坂小学校創立100周年記念事業を実施するにあたり、その企画・運営に携わってこられました実行委員の皆様をはじめ学校職員並びに保護者、地域の皆様方の御尽力に対し、心から感謝を申し上げますとともに、子どもたちの健やかな成長と、皆様方の御活躍・御健勝を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

創立100周年をお祝いして



長崎市議会議長
佐藤 正洋 様

長崎市立西坂小学校創立100周年記念式典の開催にあたり、心からお祝いを申し上げますとともに、市議会を代表いたしまして一言お祝いの言葉を申し上げます。

西坂小学校は、大正8年の開校以来、地域に根ざし、愛されながら、輝かしい歴史と伝統を築き上げ、地域の教育の拠点として、すぐれた卒業生を輩出してこられました。

これもひとえに、歴代校長先生をはじめ諸先生方の熱意と保護者の皆様や地域の皆様の深い御理解と御努力の賜であり、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

西坂小学校では、「人間性豊かな、心身共に健康で、自ら判断し、行動する力をもった、たくましい子どもの育成」を学校教育目標に、日々研鑽に努められている先生方、保護者の皆様、並びに地域の皆様が一体となって子どもたちを支え、長崎の歴史や文化が詰まったこの教育環境のもと、子どもたちが心身ともに健やかに成長されているものと存じます。

今後とも、西坂小学校の児童像である「かしこく、がまんづよく、やさしく、きたえる児童」が育つ学校づくりを推進していただきますようお願い申し上げます。

そして、児童の皆さんにおかれましては、地域の皆様との絆を大事にしながら、勉強やスポーツに率先して取り組み、この学校を誇りに、将来大きく飛躍されることを願っております。

私たち市議会としましても、次代を担う子どもたちが、創造的で豊かな人間性を身に付けていけるよう、教育環境の整備に全力で取り組んでまいります。

最後に、創立100周年記念式典の開催にあたり、御尽力いただきました、実行委員会の菊野委員長、並びに、野中校長先生をはじめ、関係者の皆様方に心よりお礼申し上げますとともに、西坂小学校の今後ますますの御発展と皆様方の御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

写真館「西坂小 今昔」



1919年～1937年頃



1940年頃



奉安殿

1940年完成



被爆直後(1945年頃)



被爆直後(1945年頃)



被爆直後(1945年頃)



1957年頃



1953年頃



1969年頃



1960年頃

写真館「西坂小 今昔」



1957年



1979年



1989年



2009年



1950-60年代の子ども達の様子



全校でのラジオ体操



行進練習(6年生)



上運動場の整地作業



1年生用の砂場造り



写真館「西坂小 今昔」



理科室での学習



全校児童委員会



ブランコ遊び



回転塔での遊び



校庭での全校朝会



わかば図書館での学習



掃除の時間



図工の時間



楽しい給食時間

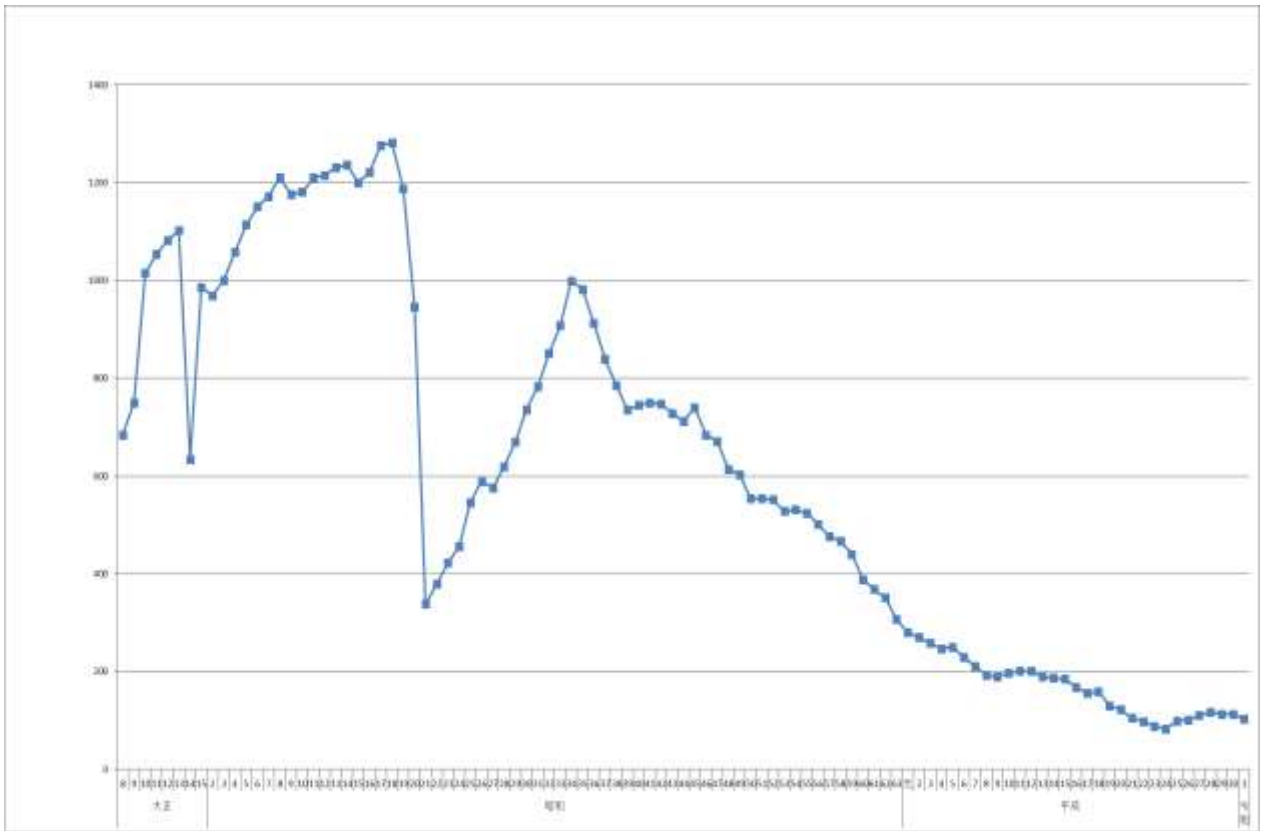


学校沿革史

大正	8. 6. 2	西坂尋常小学校として開校（6学級）	
	8. 9. 1	興善尋常小と銭座尋小の3年以下の児童を編入（12学級）	
	11. 4. 1	高等科を併置し、西坂尋常高等小学校と改称	
昭和	4. 5.24	校歌制定	
	5.10.25	校舎改築	
	8. 5.18	火災により第3校舎1棟全焼、2部授業を行う	
	8.10.30	校舎復旧落成、2部授業を解く	
	13. 8. 7	上部運動場改修完工	
	13.11.25	長崎県で初めての学校給食開始	
	16. 4. 1	長崎市西坂国民学校と改称	
	20. 8. 9	原爆により校舎全焼	
	20. 9. 1	諏訪神社にて青空授業	
	20.11. 2	東中町西勝寺にて初等科2部授業、高等科は上長崎に委託	
	21. 4. 2	仮校舎落成（教室6・管理室）初等科のみ移転	
	22. 4. 1	長崎市立西坂小学校と改名	
	24. 5.13	新校舎落成（2階建・教室8）	
	28. 9.28	鉄筋コンクリート校舎落成（教室4・職員室）	
	35. 3.31	鉄筋コンクリート校舎落成（教室3）	
	44. 6. 1	創立50周年記念式典挙行	
	44. 6. 2	体育館落成	
	45. 4. 1	鉄筋コンクリート校舎完成（教室3・便所3・階段）	
	46. 3.31	鉄筋コンクリート校舎完成（特別教室4・教室1・給食室）	
	48. 8.25	体育館横道路並びに階段コンクリート舗装工事完了	
	52. 5.11	文部省指定、市教委委託「道德教育」	
	53.11.30	文部省指定、市教委委託「道德教育」研究発表	
	54. 2. 2	体育館下体育倉庫改修（間口取付）	
	54. 6. 3	創立60周年記念式典及び記念行事、記念碑除幕式挙行	
	55.11. 2	県教委指定・市教委委託「道德教育」研究発表	
	56.11.26	県教委指定「道德教育」研究発表	
	58.11.29	県教委指定「音楽」、市教委委託「算数・道德」研究発表	
	59. 6.29	西坂小学校校歌一部改訂（「み国の道」→「普通の道」）	
	60. 2.12	市教委委託「算数・道德・音楽」研究発表	
	60.11.15	市教委委託「算数・道德・音楽」研究発表	
	62. 6.25	学級編制大蔵省監査	
	62. 7.28	屋上フェンス張り替え	
	63. 9.27-29	へき地校交流学习（福江市立戸岐小学校、富江町立田尾小学校）	
	平成	元. 6. 3	創立70周年記念行事（尋常科10回卒業生・育英会から綴帳寄贈）
		3. 7.17	学校保健委員会設立
		5. 1.27	市教委委託「同和教育」研究発表
6. 2. 2		市教委委託「同和教育」研究発表	
7.11. 9		市教委委託「安全教育」研究発表	
8. 2.29		県教委指定「いじめ等児童生徒の問題行動に関する研究」研究発表	
8. 4. …		図書ボランティア発足	
8. 8.31		校舎内部改造工事 生活科室、児童会室、家庭科室、3・4階教室	
8.11. 8		新校舎1・2階図書室、図工室、音楽室改装 パソコン室新設	
9. 5.30		文部省研究開発学校辞令受諾「小学校における英会話等」	
10. 7.25		校門下階段改修工事完了	
11. 2.24		文部省研究開発「小学校における英会話等」公開授業	
11. 6. 5		創立80周年記念行事	
12. 1.26		文部省研究開発「小学校における英会話等」公開授業	
13. 4. 2		小学校国際理解教育実践研究事業推進協力校受諾	
13. 1.19		佐世保市米軍基地内キングスクールとの交流会	

	13. 5.22	長崎県教育委員会「移動教育委員会」
	13. 9.19	新校舎外壁改修工事
	14.11.13	国際観光船交流開始
	15. 2. 5	高島小学校との交流開始
	15.10.27	教育奨励賞受賞（時事通信社）
	16. 2.13	長崎県教育委員会教育長賞（小学校英語教育への貢献）
	16. 7. 1	長崎っ子の心をみつめる教育週間、100人パトロール実施
	16.10.28	学校選択制説明会
	16.11.10	モンゴルからの訪問団との交流
	17. 1.26	市教委指定「国際理解教育」研究発表
	17. 2.23	西坂フェスティバル実施
	17. 5.26	子どもを守るネットワーク事業開始
	18. 1.17	中国留学生との交流
	18. 2. 1	市教委指定「国際理解教育」研究発表
	19. 9. 5	全日本小学校ホームページ大賞受賞（県代表校）
	19. 2. 6	市教委指定「国際理解教育」研究発表
	19. 2.10	原爆被災碑銘板の設置（校門）
	20. 9. 1	全日本小学校ホームページ大賞受賞
	20. 7.10	運動場周り3箇所に水銀灯設置
	21. 2. 4	AED取付
	21. 6.26	創立90周年記念行事
	21. 8.31	上部運動場補修工事完了
平成	23. 2.22	耐震化工事完了
	23. 3.31	図書館データベース化作業完了
	23. 4. 1	文部科学省指定研究「道徳教育総合支援事業」委託
	23.12.14	ネットワーク機器入替
	24. 1.24	文部科学省指定「道徳教育総合支援事業」研究発表
	24. 5.29	長崎県知事学校訪問
	24. 6.15	スペシャルハローデー、高島小学校との交流
	24. 9.27	広島県坂町教育委員会、小中学校道徳授業視察
	24.11.16	文部科学省、県教委委託「道徳総合支援事業」研究発表
	25. 4. 1	西坂学童クラブ開設
	25. 6.19	スペシャルハローデー、高島小学校との交流
	26. 3.14	屋外階段撤去工事完了
	28. 1.12	遠隔地間協働学習実証研究遠隔授業開始
	28. 3. 1	体育館大規模改修工事完了
	29. 4. 1	国立教育政策研究所指定「教育課程研究指定校事業【体育科】」委託
	29. 8. 1	体育館内wifi設備設置工事完了
	29.10.20	国立教育政策研究所中間指導（1年次）
	30. 2.13	体育館横倉庫設置工事完了
	30. 2.22	国立教育政策研究所研究協議会で中間発表
	30.10.29	国立教育政策研究所中間指導（2年次）
	30.11.22	国立教育政策研究所指定「体育科」研究発表
	31. 2. 8	国立教育政策研究所研究協議会で2年間の成果発表
	31. 4. 1	県教委公募制研究指定校事業「英語活動」委託
令和	元. 9. 1	エアコン設置（普通教室、理科室、図工室）
	元.10.25	県教委公募制研究指定校事業「英語活動」中間指導
	元.12. 1	西坂小学校100周年記念式典及び記念行事挙行
	2. 1.31	県教委公募制研究指定校事業「英語活動」中間発表会

在籍児童数の推移



年度	T 8	9	10	11	12	13	14	15	S 2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
人	684	750	1015	1054	1082	1103	634	986	969	1000	1058	1114	1151	1172	1210	1176	1181	1210	1215	1231	1236

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
人	1200	1221	1276	1282	1188	946	338	379	423	456	546	589	576	619	670	736	783	851	908	999	982

年度	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
人	913	839	785	736	745	750	747	728	712	740	684	671	614	603	554	554	552	528	531	524	501

年度	57	58	59	60	61	62	63	H 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
人	477	467	440	388	368	351	307	280	270	258	247	250	229	211	193	189	197	201	201	189	187

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R 1
人	185	168	156	159	130	122	105	98	88	83	99	101	111	117	113	103	※ S15は推定値

歴代校長

氏名	在職	氏名	在職	氏名	在職
1 藤田孫太郎	T 8. 4. 1 S 3. 3. 31	12 雨田藤兵衛	S35. 4. 31 S36. 3. 31	23 松崎 嘉昭	H 1. 4. 1 H 3. 3. 31
2 松園 誠	S 3. 4. 1 S 7. 3. 31	13 宮田 藤臣	S36. 4. 1 S38. 3. 31	24 石本シズエ	H 3. 4. 1 H 6. 3. 31
3 川崎 政太	S 7. 4. 1 S14. 9. 8	14 居原 信明	S38. 4. 1 S41. 3. 31	25 田川 文夫	H 6. 4. 1 H 8. 3. 31
4 高木清太郎	S14. 9. 9 S15. 9. 15	15 河野 一雄	S41. 4. 1 S43. 4. 1	26 小島香代子	H 8. 4. 1 H12. 3. 31
5 馬場 虎記	S15.10. 1 S19. 1. 26	16 山内 英之	S43. 4. 1 S44. 3. 31	27 中尾 齋	H12. 5. 1 H17. 3. 31
6 本田 元	S19. 1. 27 S22. 3. 31	17 瀬尾勇三郎	S44. 4. 1 S47. 3. 31	28 入江 良一	H17. 4. 1 H19. 3. 31
7 平尾 好雄	S22. 4. 1 S24. 3. 31	18 松本 研二	S47. 4. 1 S50. 3. 31	29 松尾 清子	H19. 4. 1 H23. 3. 31
8 岩永 益二	S24. 4. 1 S28. 3. 31	19 中島 憲三	S50. 4. 1 S54. 3. 31	30 鈴木 徹	H23. 4. 1 H26. 3. 31
9 吉井 勝	S28. 4. 1 S29. 3. 31	20 岩田 洋一	S54. 4. 1 S56. 3. 31	31 元田 幹也	H26. 4. 1 H28. 3. 31
10 山崎 二郎	S29. 4. 1 S32. 3. 31	21 小島 允武	S56. 4. 1 S61. 3. 31	32 吉田 剛	H29. 4. 1 H30. 3. 31
11 馬場 光男	S32. 4. 1 S35. 3. 31	22 高崎 奨	S61. 4. 1 H 1. 3. 31	33 野中 志朗	H30. 4. 1

歴代育英会長

年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名	年度	氏名
※昭和22年度まで「保護者会」として組織されていたものが、昭和23年度に「育英会」として発足した。 しかし、昭和23年度の会長名の記録は見つからない。	S31	一ノ瀬真八	S44	竹村 穠	S57	川崎 武洋	H 7	渡邊 裕曜	H20	今泉 利信	
	S32	〃	S45	〃	S58	笹屋 欣司	H 8	〃	H21	久松 孝次	
	S33	〃	S46	〃	S59	〃	H 9	松田 学	H22	中野 智	
	S34	一番ヶ瀬清	S47	林田 秀俊	S60	〃	H10	馬越 英男	H23	関 孝一	
	S35	〃	S48	〃	S61	〃	H11	〃	H24	白石 聡郎	
	S36	〃	S49	〃	S62	片岡憲一郎	H12	秋吉 良一	H25	橋 俊博	
S24	松尾 勘作	S37	川村 功	S50	森田 博満	S63	〃	H13	〃	H26	森永 正之
S25	〃	S38	〃	S51	〃	S64	久米 真市	H14	〃	H27	〃
S26	〃	S39	荒木徳五郎	S52	〃	H 2	片岡憲一郎	H15	今泉 利信	H28	富川 龍平
S27	一ノ瀬真八	S40	〃	S53	〃	H 3	〃	H16	白水 守	H29	出口 淳
S28	〃	S41	榊 昇	S54	川崎 武洋	H 4	三岳 雅人	H17	〃	H30	岡村 雅彦
S29	〃	S42	竹村 穠	S55	〃	H 5	〃	H18	里 安朗	R1	橋爪 太一
S30	〃	S43	〃	S56	〃	H 6	渡邊 裕曜	H19	今泉 利信		

おともだちとなかよくな
りやすいので大好きです。
プールがひろいところ
が好きです。たいいくか
んが、水のいいから好きです。
おおのなつみ

ゆうぐがたくさん
あってたのしいで
す。
ふじわら さわこ

えいごのお
べんきょうがすき
です。
こもりけいた

みんなとなかよくで
きるところがだい好きです。

やすいちさ

べんきょうがたの
しいです。
こえゆづき

えいごのおべん
きょうがすきです。
かゆのりんご。

えいごが
好きです。
せとなこ

ともだちがみんな
がよいところが
好きです。
やまもとたろう

うんどうじょうが二つ
あるところが好きで
す。
しらしかいと

ともだちがいっぱいいるこ
うとうじょうが二つもあ
ることが好きです。
ほんだりあん

せんせいかべんき
ょうをおしえてくれる
ところが好きです。
なかもらあきと

えいご
のおべんきょう
がすきです。
おおはまらま

みんなががた
いところがすき
です。
すがたにりゆう
しょう

べんきょうがたの
しいです。
かんだしょうた

みんなが
やさしいです。
はしづめさな



サッカーせんし
になりたい
です
あなしほのり

デザイナーに
なりたいです
西村が

サッカーせん
しになりたい
です
ていこうちゆう

サッカー日本
代表になりたい
です
川せとまき

やさしい
しゅうじの先
生になりたい
です
矢田が

やさしいほ
まいくえんの
先生になり
たいです
せいか

楽しくなるた
まづかるおに
になりたい
です
山口ゆうあ

やさしい
小学校の先生
になりたい
です
せんりあやみ

スケートせんし
になりたいです
さいはら りお

将来の夢

きびしくする
けいさつおん
になりたい
です
やすながさく

ナデッゴツパ
ンになりたい
です
しばあんな

あしが早い
りくごうせんし
になりたい
です
あま田ゆうあ

やさしい
ほまいくえんの
先生
石いりな

みんなをまもる
けいさつおん
になりたい
です
いとうりく

やさしいキャビン
アテンダントに
なりたい
です
さるわたしほのり

ドリブルと、
シュートがうま
いサッカーせん
しになりたい
です
2年山下ぞう



地いきのじたちがあはつして
くれるのなほくもあはつ
か上手いほほくもあはつ
岩谷 凰火皇

海と山にかまれてけしきが
とてもきれいです。

岡本 実羽球

110番の家があたり見守ってくれる
人たちがいたりして安心して
登下校できます。
小川 煌陽

有名な所がたくさんあって
かん光客もたくさん来てく
ます。

川波 夏光皇

えい語をべんきょうしてき
るので、好きになりました。
佐藤 結子

住んでいる人がみんな
やさしいです。

田さきみのり

ハロウィンパーティーや西坂フェス
ティバルなどの行事が楽しいです。

長谷 美と

もちつき大会などの地いきの
行事がとても楽しいです。

古澤 卓

みんな本をたくさん読んで
かじくなっています。
山崎 ゆめ

先生たちがやさしい学校
に来るのが楽しいです。
森田 しょうご

糸合食がおいしくて
毎日もりもり食べます。
山口 千弘

近くにお店がたくさんあって
バスや電車を乗って
とてもべんりです。

山口 月花



仲良しなところ

大河内倫平

全校みんなで遊べるところ

宮川 恵奈

虫がいっぱいいるところ

牟田泉

人数が半ないけど
たすけ合い、やさしい人が
大勢いる

あす 不せいつ

行事が多く全学年
で交流することが
多いところ

山下小春

みんながやさ
しいところ

中原ねね

学年関係なく
なかがいいところ

田島あつ

男女関係なく
遊んでいる

伊東彩 沙

みんなが
協力するところがすき

小林えほ

男女関係なく
仲良く遊ぶところ
が大好きです

小橋本朱莉

ケンカがすくない
ところ

大野悠太

みんながながいだけ
がまうり人できる
ところがすき

石崎 ひなみ

学校のまわり
に自然が
多いところ
ムプレーが
たくさん
出ている

みんなと仲良くて
元気に遊べる
ところがすき

森本大和

みんな仲良しで
笑顔が多いところ

日枝詩緒里

校舎が広くて
いろいろまわると
なるところ

山口優大

人数が少なくて
仲がいいところ

荒木樹

笑顔が多い
ところ

下田実紅

人数が少ないか
り、友達や先生の
名前がさほ覚え
やすいところ

森本真生

なかがいいのが
すきです

みんなが仲良し
なところ

石井晴也

いつも仲良しなと
ころ。元気に遊んで
るところ

山下百花

楽しい行事が
たくさんあると
ころ。江口 姫由





西坂小のいいところ

ぼくたちは
百年間外
が来てこの
この代で
おもしろい
外に
橋

西坂小
は、木で出
来ている所
が、トホホ
思。小川

景色か
てもきれ
で、リラ
スする。列
車も見え
る。のて

外国の人
と交流で
きたり、学
校のみな
なともや
る。しい
竹川

か、お
あそび
ころ
とみ
もう

みんな
たして
給食が、
め、く、
ところ、
楽しい

植物がた
くさんで、
自然
ゆかた
す、い
か、い
毎

西坂小
のみんな
は、とても
く、して
も、ま、
地、
中

西坂の
いいところ
は、上
運動場と
下運動場
がある
と、

西坂の
いいところ
は、この
学校の
交流や
英語の
し、も、
と、

か、か
やく、景
色、か、
か、小
学校、
だけ、
友、
本

人数が少
なく、み
んな、
なか、
あ、
友、
森

外国との
交流も多
く、人数
が少なく
ても、仲
良、
く、
う、
本

全校のみ
が、
外国の人
と、
う、
い、
山

外国語を
たくさん
話して、
いろんな
人と、
遊んだり、
楽しく話
したり、
できる
山

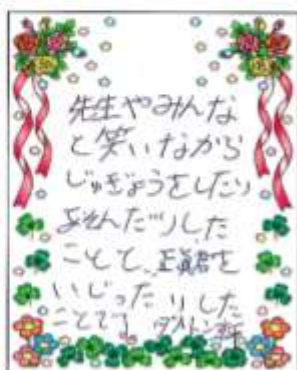
小さい学
校、た、
だけ、
で、
あ、
り、
山

一人か
しい、
け、
たり、
し、
も、
す、
り、
で、
さ、
る、
吉

あ、
い、
す、
る、
と、
こ、
ろ、
が、
い、
い、
思、
も、
い、
ま、
す、
日



西坂小での 思い出





創立記念事業実行委員会名簿

役 職	氏 名	役 職	氏 名
西坂地区連合自治会長	◎菊野 寛史	西坂地区子供を守る会会長	垣内 司郎
筑後町自治会長	開田 好治	西坂小同窓会会計	小森 明子
西坂町上自治会長	伊東 正昭	民生・児童委員協議会会長	松尾 利一
西坂町下自治会長	松本 信幸	〃 副会長	尾田 元子
御船蔵町上自治会長	橋 俊博	西坂小学校育英会会長	橋爪 太一
御船蔵町中自治会長	○亀山 忠	〃 副会長	牟田 吉寛
御船蔵町下自治会長	小柳 憲	〃 副会長	穴井 正浩
浜平町自治会長	鬼塚 正史	〃 副会長	山下 瑞恵
浜平町第一自治会長	笹屋 欣司	〃 副会長	伊東 純子
恵美須町自治会長	梅本 貴夫	西坂小学校校長	野中 志朗
中町自治会長	田中 弘法	〃 教頭	宮原 友彦
大黒町自治会長	片岡憲一郎	◎…実行委員長、○…副実行委員長	
八千代町自治会長	小峰 博		

編集後記

早朝には長崎港に輝く女神大橋を、夜には100万ドルの夜景を眺めることができる西坂の丘に位置する小学校。その西坂小学校が今年で創立100周年を迎えることになり、記念事業の一環として記念誌を発行することとなりました。

私自身は3年前に初めての教頭職として、この西坂小学校に赴任しました。仕事柄、担任の頃と比べ、たくさん子どもたちと保護者、地域の方々と接する機会が増えました。その誰にも共通するのは「西坂 Love!」。そう、母校愛、地元愛に溢れていることです。「西坂のためなら、エンヤコラ」ではありませんが、西坂小のために力を尽くしてくださる方が多いことに、本当に驚きました。私も今まで勤めてきた学校では、日本一の素敵な学校だと言えるように、精一杯に力を尽くすことをモットーとして働いてきたので、この西坂小の仲間として迎え入れていただいたことを本当に嬉しく思っています。また、実行委員会の一員になれたことを光栄に思います。

この記念誌を発行するにあたり、卒業生の方、同窓会の方、地域の方々から懐かしい思い出、エピソードなどをお聞きし、西坂小学校の歴史を知ることができました。このように発行の運びとなったことは、ひとえに菊野実行委員長をはじめとする実行委員の皆様、諸資料の御提供や思い出を御寄稿いただいた皆様のおかげです。厚く御礼申し上げます。

何とぞ、西坂小学校の100年の歩みを御一読いただき、懐かしい日々思いを馳せていただければ幸いです。

最後になりますが、西坂地区の皆さんの今後ますますの御健勝と、西坂小学校の発展のためにさらなるお力添えを賜りますことを心から祈念いたします。

長崎市立西坂小学校 教頭 宮原 友彦

表紙及び表紙裏の空撮写真は、NBC長崎放送様の御厚意により、「長崎ばーどアイⅡ」の画像を使わせていただきました。
また、本誌と共に配付いたしましたクリアファイルの写真についても、同じ画像を使わせていただきました。
紙面をお借りして、御礼申し上げます。

長崎市立西坂小学校
創立記念事業実行委員会
実行委員長 菊野 寛史

創立100周年記念誌

100th
Nishizaka
Elementary
School
Anniversary
2019